

目次

推薦の辞・II
自序・III

I 基礎 ————— 1

1	検査を始める前に	3
1	超音波検査室の準備	3
2	超音波検査装置の準備	4
3	検査者の準備	6
2	ドプラ法の種類と調整	9
1	血流イメージング法	9
2	パルスドプラ法	10
3	ドプラの検査前調整	11
3	アーチファクト	15
1	多重反射	15
2	サイドローブによるアーチファクト	15
3	音響陰影	16
4	音響増強	17
5	外側陰影	17
6	Twinkling artifact	18
	参考文献・18	

II 検査各論 ————— 19

1	頸部：唾液腺	21
1	走査方法	21
2	耳下腺、顎下腺、舌下腺の評価	25
	疾患別超音波検査	
1.	唾石症	28
2.	ガン腫	32
3.	流行性耳下腺炎	36
4.	反復性耳下腺炎	40
	参考文献・44	
2	頸部：甲状腺	45
1	走査方法	45
2	甲状腺の大きさの評価	48
3	甲状腺の形態の評価	50
4	甲状腺実質の評価	51

疾患別超音波検査	
1. 異所性甲状腺	52
2. バセドウ病	56
3. 慢性甲状腺炎 （橋本病：自己免疫性甲状腺炎）	60
4. 急性化膿性甲状腺炎	64
5. 腺腫様甲状腺腫（多結節性甲状腺腫）	68
6. 濾胞性腫瘍	74
7. 乳頭癌	78
参考文献	82
3 頸部：その他	83
疾患別超音波検査	
1. 甲状舌管嚢胞（正中頸嚢胞）	84
2. 側頸瘻・側頸嚢胞	88
3. 筋性斜頸	92
4. 異所性胸腺	96
参考文献	100
4 リンパ節	101
1 走査方法	101
2 リンパ節の大きさの評価	105
3 リンパ節の形状の評価	106
4 リンパ節門の評価	107
疾患別超音波検査	
1. リンパ節炎	112
2. 化膿性リンパ節炎	120
3. 亜急性壊死性リンパ節炎 （組織球性壊死性リンパ節炎：菊池病）	126
4. 悪性リンパ腫	130
参考文献	134
5 血管腫・血管奇形	135
1 血管腫・血管奇形の分類と概念	135
疾患別超音波検査	
1. 乳児血管腫	138
2. 先天性血管腫	144
3. 毛細血管奇形	146
4. リンパ管奇形	148
5. 静脈奇形	152
6. 動静脈奇形	158
参考文献	162
6 陰嚢（精嚢・精嚢上体・鼠径）	163
1 走査方法	163
2 精嚢の大きさの評価	166
3 精嚢実質の評価	168
4 精嚢上体の評価	169
疾患別超音波検査	
1. 精嚢内微小結石	170
2. 精索静脈瘤	172

3. 陰嚢水腫・精索水腫	176
4. 移動性精巣（遊走精巣）	180
5. 停留精巣	184
6. 精巣上体炎	188
7. 精巣炎	192
8. 精索捻転（精巣捻転）	194
9. 精巣腫瘍	198
10. 精巣卵黄嚢腫瘍	200
11. 精巣奇形腫	202
12. 精巣類表皮嚢胞	204
13. 精巣胎児性癌	206
14. 精液瘤	208
参考文献	210

7 脊 髄211

1 走査方法	211
2 脊髄円錐先端の位置（高さ）の評価	215
3 終糸の厚みの評価	217
疾患別超音波検査	
1. 脊髄係留症候群	218
2. 脊髄脂肪腫	220
3. 終糸肥厚症	224
4. 終糸嚢胞	228
参考文献	232

8 その他体表233

疾患別超音波検査	
1. 粉瘤（類上皮嚢腫、皮様嚢腫）	234
2. 石灰化上皮腫	238
3. 脂肪芽腫	242
4. ガングリオン	246
5. 神経鞘腫	250
6. 横紋筋肉腫	254
7. 外傷性異物	258
8. 皮膚結核	262
9. 女性化乳房症	266
参考文献	270

索引・272